

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和5年12月19日（火） 10：03～10：11

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：岸 田 文 雄 内閣総理大臣
松 本 剛 明 国務大臣（総務大臣）
小 泉 龍 司 国務大臣（法務大臣）
上 川 陽 子 国務大臣（外務大臣）
鈴 木 俊 一 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）
盛 山 正 仁 国務大臣（文部科学大臣）
武 見 敬 三 国務大臣（厚生労働大臣）
坂 本 哲 志 国務大臣（農林水産大臣）
齋 藤 健 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）
斉 藤 鉄 夫 国務大臣（国土交通大臣）
伊 藤 信太郎 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）
木 原 稔 国務大臣（防衛大臣）
林 芳 正 国務大臣（内閣官房長官）
河 野 太 郎 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）
土 屋 品 子 国務大臣（復興大臣）
松 村 祥 史 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）
加 藤 鮎 子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
新 藤 義 孝 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
高 市 早 苗 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
自 見 はなこ 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
陪 席 者：村 井 英 樹 内閣官房副長官
森 屋 宏 内閣官房副長官
栗 生 俊 一 内閣官房副長官
近 藤 正 春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

- 一般案件 2件
- 国会提出案件 21件
- 政令 4件
- 人事 3件

いずれも、案件表のとおり、決定となった。

議事内容：

○林国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、村井副長官から御説明申し上げます。

○村井内閣官房副長官：国会提出案件について申し上げます。質問主意書に対する答弁書21件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、政令4件について、御決定をお願いいたします。まず、「児童福祉法等の一部改正法の一部の施行期日令」は、同改正法の一部の施行期日を令和6年4月1日等とするものであります。

次に、「著作権法施行令の一部改正令」は、同法改正法の一部の施行に伴い、著作権者等の許諾なく、著作物のメール送信等を行うことができる行政審判手続の範囲を定めるものであります。

次に、「職業能力開発促進法施行令の一部改正令」は、技能検定試験等の手数料の限度額を引き上げるものであります。

次に、「動物愛護法律施行令の一部改正令」は、犬や猫に装着するマイクロチップの登録手数料の額を改定するものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、元国際復興開発銀行理事菅正廣を特命全権大使に任命し、モーリシャス国駐箚を命ずること等、及び、ロシア国駐箚大使上月豊久外5名を願いに依り免ずることについて、それぞれ御決定をお願いいたします。

次に、市川眞祐外158名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、件名外案件について、申し上げます。まず、「日・EU経済連携協定附属書の改正に関する公文」を交換することについて、御決定をお願いいたします。本件は、相互保護を行う地理的表示の対象の追加について取り極めるものであります。

次に、「円借款の供与に関する書簡」をトルコとの間で交換することについて、御決定をお願いいたします。本件は、「中小零細企業のための震災後支援計画」に200億円を限度とする円借款を供与することについて、取り極めるものであります。なお、以上2件につきましては、先方との公文及び書簡交換までそれぞれ不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。

○林国務大臣：次に、私からこの機会に令和6年度予算編成について申し上げたいと思います。本日12月19日及び20日に大臣折衝、12月21日に令和6年度政府経済見通しの閣議了解、12月22日に令和6年度予算の概算閣議を予定しておりますので、各閣僚におかれましては、改めて御理解と御協力をお願いいたします。

これを持ちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上を持ちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔 令 和 5 年 〕
〔 12 月 19 日 〕 (火)

◎ 国 会 提 出 案 件

資 料
あ り

1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出首都圏に集中する企業等の地方移転の推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（内閣府本府）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出保育料の第2子以降完全無償化等に対する支援に関する質問に対する答弁書について（決定）
（こども家庭庁）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出母子健康手帳、母子健康情報等のデジタル化に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員前原誠司（教育）提出「こどもまんなか社会」にふさわしい保育の実現に関する質問に対する答弁書について（決定）
（同上）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出地方交付税の必要額の確保と適切な算定に関する質問に対する答弁書について（決定）（総務省）
1. 衆議院議員吉田はるみ（立憲）提出法務省法制審議会家族法制部会の審議の進め方等に関する質問に対する答弁書について（決定）
（法務省）
1. 参議院議員岸真紀子（立憲）提出離婚後共同親権とドメスティック・バイオレンス及び児童虐待に係る懸念に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員辻元清美（立憲）提出離婚後共同親権制の導入に係る課題等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員たがや亮（れ新）提出債務対GDP比率に関する質問に対する答弁書について（決定）（財務省）
1. 参議院議員山本太郎（れ新）提出岸田内閣の金融所得課税及び所得倍増計画に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出特別支援教育の振興に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 衆議院議員鈴木庸介（立憲）提出国立大学附属小学校の入学試験における抽選による選考に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員阿部知子（立憲）提出社会福祉の基幹事業というべき障害者相談支援事業の見直しに関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出北九州市における洋上風力発電関連産業をはじめとするエネルギー産業の総合拠点化に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出脱炭素社会実現に向けた水素拠点形成及びサプライチェーン構築の支援に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員神津たけし（立憲）提出自賠償保険に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出北九州空港の3000メートル滑走路の早期供用に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出北九州空港の機能強化及び利用促進に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員城井崇（立憲）提出北九州港及び
関門航路の整備推進に関する質問に対する答
弁書について（決定）（国土交通省）
1. 衆議院議員大河原まさこ（立憲）提出荒川河
川区域における治水工事と環境保全に関する
質問に対する答弁書について（決定）(同上)
1. 衆議院議員金子恵美（立憲）提出中間貯蔵施
設に搬入された除去土壌等の福島県外での最
終処分に関する質問に対する答弁書について
（決定）（環境省）

◎政 令

資料
あり

- 児童福祉法等の一部を改正する法律の一部の施行
期日を定める政令（決定）（こども家庭庁）
- 〃 ○ 著作権法施行令の一部を改正する政令（決定）
（文部科学省）
- 〃 ○ 職業能力開発促進法施行令の一部を改正する政令
（決定）（厚生労働省）
- 〃 ○ 動物の愛護及び管理に関する法律施行令の一部を
改正する政令（決定）（環境省）

◎人 事

資料
あり

- 菅 正廣外 3 名を特命全権大使に任命することに
ついて（決定）
- 〃 ○ 特命全権大使上月豊久外 5 名を願に依り免ずるこ
とについて（決定）
- 〃 ☆ 三重大学名誉教授市川真祐外 1 5 8 名の叙位又は
叙勲について（決定）

[○署名あり ☆署名なし]

件名外案件

〔令和5年〕
12月19日 (火)

◎一般案件

資料
なし

- 経済上の連携に関する日本国と欧州連合との間の協定附属書14-Bの改正に関する外交上の公文の交換について(決定) (外務省)
- 〃 ○円借款の供与に関する日本国政府とトルコ共和国政府との間の書簡の交換について(決定)(同上)

[○署名あり ☆署名なし]